

PTAだより NO.5



令和4年2月10日
伊丹市立鈴原小学校 PTA
編集・発行 執行部

春の陽気と新型コロナウイルスの収束が待ち遠しい日々ですが、子どもたちは寒さにコロナに負けず元気に過ごしています。進級進学にむけての準備などで忙しい日々となりますが、楽しく元気に過ごしましょう。残り僅かとなりましたがよろしくお願いたします。

1月・2月の活動実績・予定



- 1 / 7 (金) 始業式見守り・・・・・・・・・・・・・愛護部
自宅補修エプロン回収・・・・・・・・・・・・・厚生部
- 1 / 12 (水) 連P理事会・・・・・・・・・・・・・執行部
- 1 / 13 (木) 伊丹市PTA連合70周年式典・・・・・・・・・・・・・執行部
- 1 / 15 (土) 土曜わくわく自習室【あすの夢土木】(中止)・・・・・・・・・・・・・執行部
- 1 / 19 (水) 第6回子ども見守りDay・・・・・・・・・・・・・厚生部
- 1 / 25 (火) 第7回青少年部会(中止)・・・・・・・・・・・・・執行部
- 1 / 26 (水) 第5回代表委員会(書面開催)・・・・・・・・・・・・・執行部
第2回学力向上委員会(延期)・・・・・・・・・・・・・執行部
- 1 / 29 (土) 土曜わくわく自習室【漢字検定】(中止)・・・・・・・・・・・・・執行部
- 2 / 1 (火) 第2回愛護りんりん連絡会(中止)・・・・・・・・・・・・・執行部、愛護部
- 2 / 2 (水) 連P理事会(書面開催)PTA研修会・・・・・・・・・・・・・執行部
- 2 / 5 (土) 伊丹市人権・同和教育研究大会(書面開催)・・・・・・・・・・・・・教養部
- 2 / 8 (火) 伊丹市学校保健研究協議大会(書面開催)・・・・・・・・・・・・・保健体育部
- 2 / 10 (木) 三者懇談会フォロー会(中止)・・・・・・・・・・・・・執行部
- 2 / 11 (金) 楽しいつどい(中止)・・・・・・・・・・・・・執行部
- 2 / 14 (月) 新入生保護者説明会(中止)・・・・・・・・・・・・・執行部
- 2 / 16 (水) 第7回子ども見守りDay・・・・・・・・・・・・・厚生部
- 2 / 26 (土) 土曜わくわく自習室【松谷化学『でんぶんってなんだ』]・・・・・・・・・・・・・執行部

エプロン補修

学期末に厚生部&お手伝いさんがエプロン補修を自宅作業で行ってくださいました。ご協力ありがとうございました。

社会科ハイキング



11月28日、晴天に恵まれ無事社会科ハイキングを行うことができました。

1~6年生が協力し合って班行動を行い、電車に乗り「人と防災未来センター」へ向かいました。目的地では、自然災害の怖さと助け合いの大切さを学びました。お昼休憩には、広~い公園でみんなで美味しそうなお弁当を食べ、広場で追いかけてっこをして遊びました。校長先生や地域の

方々も追いかけてっこに参加してくださり、子どもたちは大喜びでしたが大人の疲労度はMaxでした…。学校へ無事戻ってきた子どもたちの顔は達成感で晴れやかな表情でした。コロナ禍の中、楽しい思い出を作ることができありがとうございました。

冬休み学校開放

12月27日・28日の2日間、PTA主催で学校開放を行いました。両日、70名ほどの子どもたちが参加してくれました。冬休みの宿題に取り組んだり、学年を超えて一輪車やサッカー、かるたをして遊んだり、和気あいあいと過ごしました。「夏休みも学校開放ある？」と楽しみにしている子どももいました！

見守りのお手伝いに協力して下さった保体部&サポート委員ボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。



子ども見守りDay

11月17日(水)、12月15日(水)、1月19日(水)子ども見守りDayを行いました。ご協力くださった皆さまにお礼を申し上げます。

鈴原小学校では、朝、地域の方が旗当番を行ってくださり子どもたちが安心して登校することができます。いつも子どもたちに温かい眼差しを向けてくださっています。子どもも大人も積極的に挨拶してみんなで子どもたちの安全を守っていきたくと思います。子ども見守りDayも残すところあと一回となりました。次回の子ども見守りDayは2月16日(水)です。お時間のある方は外に出て一緒に見守ってください★



☆☆すずはらコラム☆☆

職員室の壁に沿って、『すずはらギャラリー』が
できているのをご存知でしょうか？

図工の岡田先生が学校の記録用に撮ってくださ
った写真を教頭先生が構成してアルバムを作っ
てくださっています。

運動会、音楽会、修学旅行、自然学校や遠足の写
真には子どもたちの生き生きした表情がたくさ
ん見られます！



写真を眺めていると・・・「校長室にもいつでもどうぞ
～」と校長先生がひょっこり出てこられて声をかけてく
ださりました。

なかなかコロナ禍のため、学校に出向く機会が減って
いますが、学校に来られた時には『すずはらギャラリー』
まで足を運んでみてください♪

令和3年度 一般会計／特別会計中間報告

単位：円

	収入済額	支出済額	差引残高
一般会計	1,635,588	384,942	1,250,646
特別会計	530,821	20,000	510,821
積立金	2,101,570	0	2,101,570
安全管理積立金	1,392,287	0	1,392,287

※特別会計支出済額はバラ園補助金です。

～伊丹市教育委員会との懇談会報告～

令和3年11月24日(水)総合教育センター2Fにて教育懇談会が行われました。
各学校から議題が出され、鈴原小学校からは学習面について質疑しました。

Q. 小学校から中学校に進学し、学校の勉強についていけない生徒が多数いると聞
いています。この要因のひとつに小学校のおかれている状況の差（貧困率、単身
世帯率等の地域差など）があるのではないかと感じます。

小学校の学力の差について、伊丹市としてその差を埋めるために各小学校の二
ーズにあった対策、支援についてはどのようなお考えなのかをお聞かせください。
A. 学力の一つの物差しとして全国学力調査があります。本年度、正答率の低い子
の割合に着目しましたが、学校間格差は縮まってきたと思われます。学校間格差
よりもそれぞれの得意・不得意に着目して指導していくのが、その子の幸せにつ
な갑니다。習熟度別・少人数学級等に取り組んでいるところもあります。特別
支援教育支援員も各校1名つけています。きめ細かく一人一人の学力を伸ばすこ
とをしていきたいです。

Q. 2022年度より本格的に高学年で教科担任制が始まると言われている中、学校
の規模や児童数によって専科教員の配置人数による教育格差（理科・算数・外国
語等の専科教員不在）があるのが現状です。この事についてはどのようにお考え
でしょうか。また、伊丹市としての独自の対策についてのお考えがあればお聞か
せください。

A. 報道では教科担任制が進むといわれています。先生の数には現在の義務標準法に
よって決まり、伊丹だけ多く置きたいというのは難しいですが、少しでも沢山人
をつけられるようにしたいです。兵庫県は新学習システムの英語の先生を加配と
してつけていたり、5・6年生であれば、担任による交換授業をしたりしている
ところもあり、教材研究をする態勢はできております。

(教育長)

学力格差は様々な事が影響していると考えられていますが、その一つとして家庭
生活もあげられています。学力・表現力の背景には家庭の文化も関わっています。
子どもは5歳までにある程度の能力が完成されるといわれており、そのベースは家
庭にあります。4年生から学習の進度が早くなって、一つに分かれ道になると言わ
れます。そのため一方的に教えるだけではなく、その子に合った速度で個別に教
えることも大事です。今後は主体的、対話的な学びが大切となってきます。人の話か
ら新たな知識を得たりするのです。主体的な学びは「好き」がスタートとなります。
挑戦してみようかなという雰囲気、興味を持ったことを深められるような環境構成
が親として大事ですので、ぜひご家庭でも工夫を！

また、今回の懇談会で配布されました資料につきましては、市のHPに掲載され
ておりますので、ご興味のある方はご一読ください。

<https://www.city.itami.lg.jp/material/files/group/56/r3gakuryokuhoukoku.pdf>